



# SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ  
週報

2013～2014年度 RI会長 ロン D. パートン

RIテーマ Engage Rotary Change Lives ローターリーを实践しみんなに豊かな人生を

クラブテーマ「初心にもどり自分とクラブを見つめ直そう」会長 山本良一

副会長 矢岸貞夫 幹事 加藤正幸

## 第1157回例会 2013.10.18(金)曇

司会:石井和郎君 指揮:小島 真君  
ローターリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町1-9 小野住環中央ビル2F  
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

### 会長挨拶

会長 山本良一君

先日の台風26号は当地域には幸いにも大きな被害はありませんでしたが、伊豆大島は大きな被害を受けてしまいました。10月15日の夕刻には気象庁と都は土砂災害警戒情報を出し、大島町役場には必要な対策を取るよう電話で



指示をしたそうです。その後、日付が変わった16日の午前0時と午前0時52分にも、気象庁から都に対して、「尋常でない雨が降っている。土砂災害に一層の注意を」と連絡があったため、都はその都度、町役場に連絡していましたが、町は避難の呼びかけをしませんでした。土砂災害はその後の午前2時から午前3時ごろに発生していて、大島町の対応が適切だったのかどうか、今後、更なる検証が必要になります。

今回の土砂災害ではこれまでに23人の死亡が確認され、連絡が取れない方は26人となっています。

さて、東日本大震災から2年7ヶ月経過しました、来週、我がクラブの東日本大震災復興支援委員会が岩手県大槌町を訪問します。「大槌町の子供たちへの図書支援」としてクラブより30万円の寄付金を持参し地元の大槌ロータークラブと大槌町のみなさんに応援と激励をしてきます。図書支援は今回で3回目となります大槌町のこどもたちにとってこの支援が大きな力になっているはずで、できましたらこどもたちの感想を聞くことができばうれいいですね。今回は会員皆さんからの資金カンパを受け、会員の気持ちや想いととも大槌町に届けます。来年6月には25周年の記念講演を三島で行っていただき、三島市民にも大槌町の震災の状況や現状を知っていただく良い機会かと思ひます。

ようこそせせらぎ三島  
ロータークラブへ

渡邊脩助君(三島RC)

### 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	27/34	79.41%	32/34	94.12%
今回	26/32	81.25%	会員総数	34名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

岡君、加藤君、鈴木君、中山君、山口(辰)君、渡邊君

### 委員会報告

#### 復興支援委員会

来週24、25日と復興支援委員会にて大槌町へ行ってまいります。今年で3回目となる図書支援金、皆様からお預かりした浄財をお届けすることと、また、来年6月に控えている25周年にて開催予定の基調講演会の講師との調整、この2つの目的です。訪問メンバーは米山委員長、渡邊パスト会長、山田君、中山君、小林君、杉山君、久保君、服部君、総勢8名です。台風に負けぬよう気を付けて行って来ます。



### 幹事報告

幹事 加藤正幸君

#### 1. 例会変更

三島RC 10月23日(水) 米山記念館  
10月30日(水) 特別休会

## 卓話

杉山順一君

自分が例会の卓話の順番が来るたび、卓話の30分先輩方々の貴重な時間を頂き、何か「得」になる情報、「為」になる話をと真剣に考えます。しかし今の自分にはその才能も情報も経験ありません。だからと言ってこんな事を30分話しても何にも意味がなく、何とか先輩方が全員でなく1人でも「為」になる話はないかと考えましたが無理でした。先輩達の「為」などの上から目線にいる自分自身がおかましい。では後輩にと思いましたが後輩もいないので1番歳の若い、私にとって為になる時間にしたと考えました。

前回の卓話の時、江川太郎左衛門について、新人類について、アントニオ猪木名言集について卓話しようと色々調べましたがこの事はまたの機会にさせていただきます。

ロータリークラブの先輩方々は地域において職業奉仕を通じ、良き指導者だと思えます。私も今ここにいる理由の1つに先輩達のお話を聞く事が勉強になり、この先そのような指導が後輩に出来たらなあ〜と考え席をおかせて頂いております。そんな先輩方々に質問があります。

例えば「今の子供には夢がない」と自分の子供が先生に言われ、「夢って何？て」子供に聞かれた時なんて答えようか？夢は寝ている時に見るもの、将来のなりたいもの、この場合の正しい答えは将来なりたいものなのですが？なぜ小学生が夢を見る事が大切なのか？その事を話した先生がその意味、理由を理解しているのでしょうか？私自身は？理解しているだろうか？

自分は、夢や目標があればその夢や目標に向かい努力する事、頑張る事が出来るからであって、その経験、過程が大切だと自分は思います。当然結果を出し夢がかなえば最高です。

しかし、そう思う自分がいるのに、子供が中学生、高校生になりアイドルや芸人になりたいと言ったらどのような回答をしてあげれば良いのだろう。「期限を決め頑張ってみろ」「お前の人生だ、精一杯頑張れ」「もう一度よく考えろ」「お前には無理だ、あきらめろ」「一緒にどうやったらなれるのか考える」当然その子供の才能や性格によっても答えは変わります。もし先輩方々からこのような質問をうけた時、先輩達はどのような回答をしますか？

夢や目標をもつ事で目標に向かい努力する事、頑張る事が出来るからであって、その経験、過程が大切だと考えている事はどうですか？「今でしょ」の林先生が言っていました「努力は報われる、これは嘘です」「自分に合った適切な場所で、正しい方向で努力した人は報われるかもしれない、でも私が今、ジャニーズに入り努力したところで成功する事が出来るのか？」…「無理でしょう」と言っていました。確かにそう思います。確かに今から私がジャニーズ事務所に入り成功するとは思いませんがでは、成功しないのであれば夢は見えてはいけませんか？この事もまた疑問になりました。そんな事を考えながら子供になんて話をしようと考えていたところある会社の名刺の裏、夢のある者には希望がある。希望のある者には目標がある。目標がある者には計画がある。計画がある者には行動がある。行動のある者には実績がある。実績のある者は反省がある。反省のある者には前進がある。前進がある者には夢があると書いてありました。簡単に言えば夢があるから前進が出来る。前進するには夢が必要なんだよと答えました。

ここからが本題、実はテーブル対抗の運動会をやってみたくて考えています。たとえば腕相撲、私や服部先輩、遠藤先輩、兵藤先輩、岡先輩、田中先輩がテーブル代表で競ったり、ピンポン玉入れ、テーブルの中心にコップを置いてピンポン玉で玉入れをしたり、色々な企画を考え競う、当然テーブル対抗なので皆で力を合わせると言う意味でもだれが1名でも欠けてはいけないチームワーク重視で100%例会を実施、そして最後は優勝したチームが肩を抱き合って喜び、負けたチームは涙を流すと言う感動の結末みたいな事をこのせせらぎロータリーでやってみたくて夢をみています。何はともあれ皆でくだらなくても良いんです。私は順がバカな企画をしてると思われても、皆で何かをやってみたくて考えています。どうですか凄く小さく、簡単な事で良いと思います。皆でその簡単に小さい事をやってみる事が今は自分の夢です。そういう事です。手始めにダーをやり閉めさせていただきます。



## スマイルボックス

渡邊脩助君(三島RC):お世話になります。

米山晴敏君:来週大槌町に行つて来ます。紅1点久保さんとの旅が楽しみです。

山本良一・矢岸貞夫・大房正治・石井邦夫君:パストガバナー、ようこそ！

中村 徹君:1、12日に山田職業奉仕委員長と、静岡で行われた地区職業奉仕セミナーに行ってきました。2、セミナーのプログラムが、1分も狂わない名司会者の元で進行したことに、感動しました。志田ガバナーのウエルカムスピーチも声が大きいので迫力を感じました。3、会場受付で、地区職業奉仕委員会が編集した「職業奉仕活動70クラブの事例集」が配布されました。4、せせらぎ三島の事例が選ばれ、山田君が70クラブを代表して、職場体験学習の発表をされました。発表は4クラブで、すべて青少年が対象であり、ロータリアンの「出前講座派遣事業」でした。5、地区研修リーダーの牧田パストガバナーによる講演後、最後のプログラム、グループ討論が行われました。私たちのテーブルに、岡本ガバナーエレクトがなぜか、参加されました。6、山田君が今年度、職業奉仕委員会で行う事業について、お話ししたところ、大変興味を、示していただき、資料を請求されました。7、次年度の地区事業の参考になるよう山田君がんばりましょう。8、私はグループ討論を、何をしゃべったかわからないぐらい、舞い上がってしまい、夢のような思いで、岡本ガバナーエレクトとの意見交換に1時間を過ごしました。これって凄くない。

杉山順一君:卓話、お聞き苦しいと思いますが、お願いします。